

南小放課後子ども教室【小金井市】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	101日/年間	
参加人数	約23人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	○
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	○	

- **主な活動場所**
南小学校の校庭、体育館、会議室
- **開催日**
月・火・木 14:30~17:00 (11~1月は16:30まで)
- **参加対象**
南小学校内の学校区在住の小学生
- **申込み手続き**
学校を通じて配布される参加申込書による

活動紹介

令和4年度の南小放課後子ども教室は、4月から3月まで週3日開催を目標として、昨年度後半に復活した校庭あそびを火・木曜日の2回、室内での教室を月曜日の1回を基本に活動しました。室内の教室については学習アドバイザーの先生による教室（陶芸・クラフト工作・手芸）と、自由に過ごすことができる教室開放のどちらかの開催でした。全101回、校庭あそび70回、学習アドバイザーの教室19回、教室開放12回開催することができました。室内教室では新型コロナウイルス感染症予防対策には力を入れ、手洗い・消毒の呼びかけ、手作りのパーティション設置、教室の換気、道具の消毒など気を付けて行いました。

5・6時間授業の時、希望者は下校せずにそのまま参加できます。校庭あそびの日は、雨天時などで中止にならないよう、体育館あそびや教室開放に変更できるよう設定しています。学習アドバイザーの先生による教室は事前申し込み制で定員を設けて実施しています。参加希望者が多い時は抽選になりますが、多くの児童が参加できるように配慮しています。

また、校庭あそびのスタートが15:30からの為、室内にて、本を読んだり、宿題をしたり、簡単な工作をしたりと、自由に過ごせるようにしています。

体育館や校庭の使用については、同じく使用している学童保育所の先生とも連絡をとり、色々な面で連携・協力をしています。

コーディネーターや地域の方々などの参加について

- **採用・募集** コーディネーターは南小保護者OB、放課後子どもサポーターは保護者や地域の方が担っている。
- **配置人数** 4~6名/回
- **運営体制** 南小学校放課後子ども教室推進委員会が企画・運営について協議・決定している

小金井市の取組

- **全教室数** 9教室
- **事業目的** 子どもたちが地域の信頼できる大人に出会う機会を提供する。また、大人が地域の子どもと関わる事で、様々な体験や多様な価値観を学び、顔の見えるまちづくり、世代間交流を活発にしていく。
- **事業の成果等** ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響により、予定より大幅に開催回数が減ってしまっていたが、令和4年度は順調に開催することができ、過去最高の開催回数となった。